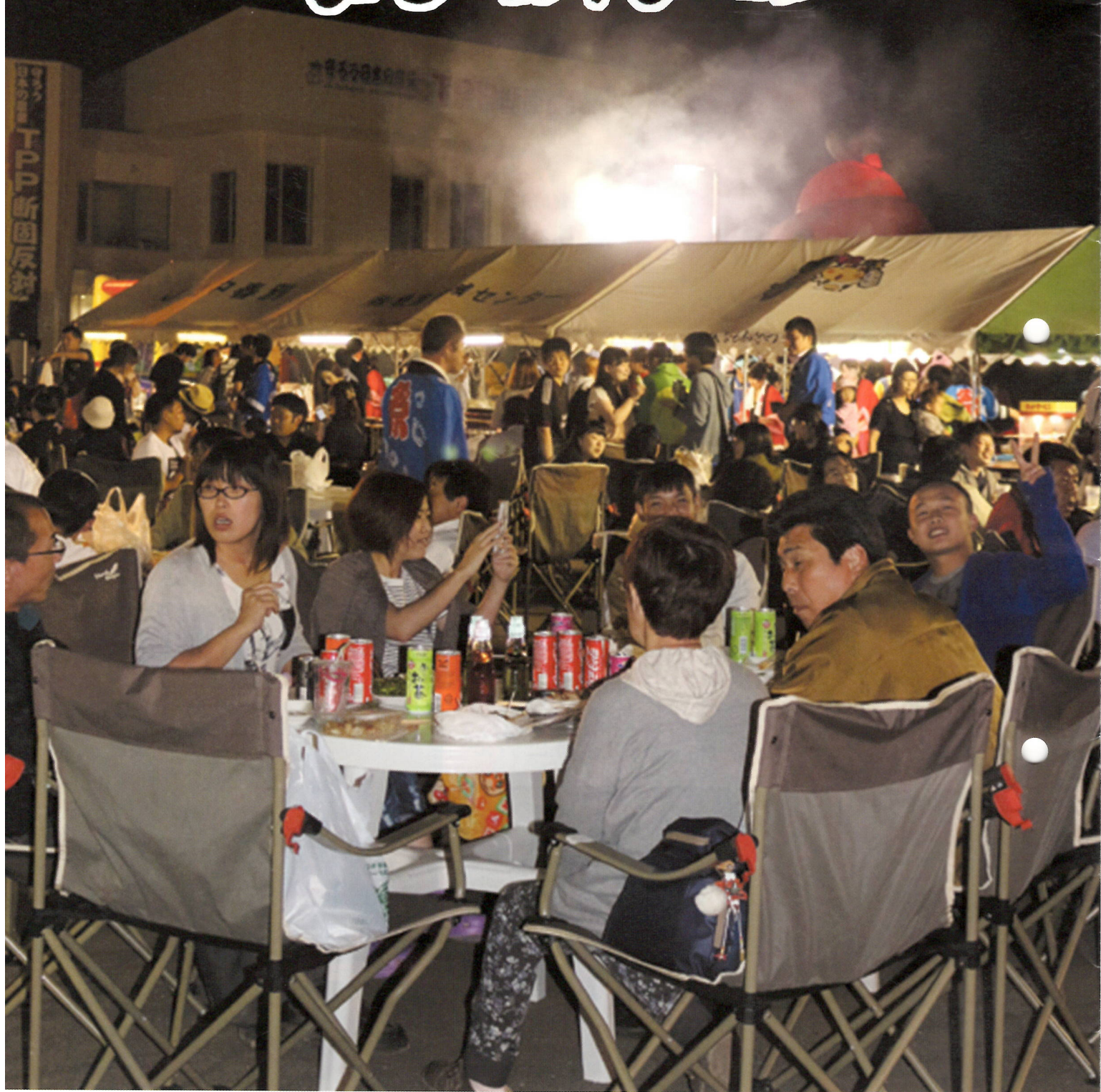


農協と組合員をつなぐ広報誌

なつじん



第18回「宵の市」は8月9日(火)開催予定でしたが、台風の影響のため翌日8月10日(水)の開催となりました。

順延にもかかわらず組合員さん、町内の人たちが大勢来場され、短い夏のひと時をご家族や仲間たちと楽しみました。



9月号

2016 Vol. 464

家族連れや仲間と 暑い夏と「宵の市」を満喫

宵の市の会場で飲むビールも職員手づくりの旨い物の味も格別なもの！子供広場では歓声があがり、オークション、お楽しみ抽選会で祭りも最高潮！大人から子供まで短い夏を楽しみました。



親子で宵の市を楽しみ笑顔がいっぱい



中春別街中の二大イベント、第18回「宵の市」が8月10日(水)午後6時に開催されました。開始早々たくさんのお客さんが来場され、串焼き、焼きそば、おでんなどの出店には長蛇の列が出来、中には作るのが間に合わなくなるほどの売れ行きでした。

今回は新しくカジュアルキッチン「ピエトラ」から揚げピッツアマルゲリータや、戸乳レアチーズなどが販売され女性客に大人気。

青年部のオリジナルハンバーガーは大好評となり、あつという間に完売。消費拡大運動の一環として、女性部は牛乳の販売を行い2時間で完売しました。

ちびっ子広場では射的やヨーヨーすくい、バッテリーチャレンジにたくさんの子供たちが集まり大賑わいとなりました。また、サイコロゲームでは2個のサイコロを同時に



射的コーナー、キャラクターすくいに子供たちも大はしゃぎ



第18回 宵の市



裏方も汗を流しながら奮闘しました



出た目だけ卵がもらえるとあって女性の皆さん真剣



「オークション」にはたくさんの人が参加

「お楽しみ抽選会」で見事に商品をゲット!



飛び交い、大盛況のなか無事に終了しました。

転がし、出た数とそろ目をさせばその数だけ卵がプレゼントされるとあって、親子連れ、女性を中心に長蛇の列となり「そろ目が出ましたね〜おめでと〜ございます!」のアナウンスに、会場からは「えー、いいな〜! すごい卵の数だね」など驚きの声が続きました。

毎年恒例の野菜や果物の「オークション」が行われ、我先にと手が上がり店舗店長としゃんけん。勝った人が低価格で購入できるとあって、見ている人も参加者も楽しめるオークションとなりました。

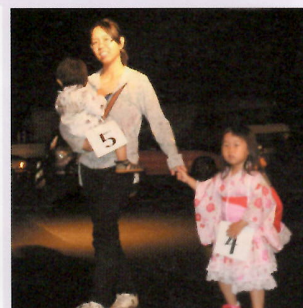
最後にメインイベントの「お楽しみ抽選会」が始まりました。抽選箱から取り出した番号を読み上げると、観客席から「あ〜惜しい!」などの声が聞こえる中、1等賞の炊飯器が当たり会場は大騒ぎ! 「いいな〜」という声が飛び交い、大盛況のなか無事に終了しました。



お祭り気分最高潮! 大勢の人出でにぎわった宵の市となりました

豊原仮装 盆踊り大会

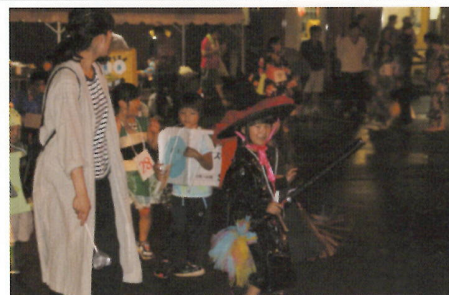
他の人より
目立つっちゃおう！



豊原地域の目玉行事の一つ「豊原仮装盆踊り大会」が8月16日(火)、豊原会館前にて開催され、多くの人たちがでぎわいました。日が暮れた午後7時過ぎからやぐらに提灯が灯り、出店の準備が始まりました。午後8時をまわる頃にはライトアップされ子供たちが仮装盆踊りを開始しました。

トトロやミニオンなどに仮装をした可愛らしい子供たち、お父さんお母さんが二所懸命につくってくれた衣装を着て踊り、見ている人をほっこりした気分がさせました。

8時半過ぎになり大人の仮装盆踊りがスタート。手作りのゾンビなど趣向を凝らした仮装、大勢の仲間とともに「ひまわり会」のみなさんがピエロなどに





お母さんの創意と工夫の手づくり衣装で子供たちも大喜び



仮装し盆踊り会場を盛り上げてくれました。
会場には子供向けくじやヨーヨーの出店、焼き鳥やビールなどの販売もされ賑わいをみせていましたが、途中、突然の豪雨に襲われ会場は大騒ぎ。会館の中へ移動し待機をしていたのですが、雨足が弱まる気配がなく、屋内での表彰式となりました。
開始前提灯の電球が割れ、突然の豪雨などハプニングがたくさんありましたが、思い出に残る豊原仮装盆踊り大会となりました。



ひまわり会も素敵な仮装で参加
ゾンビに扮し迫力あります！



屋台も出現！ 若い人一人ひとりの協力で盆踊りをより楽しくしてくれます



美原仮装 盆踊り大会

アイディア一杯
で楽しさ満載！



奇抜なアイディアで見る人を楽しませてくれました



悪天候の中、入出が心配された「美原仮装盆踊り」が8月16日(火)、美原会館前D型で開催されました。子供部の仮装盆踊りが午後8時から始まる頃には多くの地域の人たちがつめかけました。子供たちはお母さんの手作りの衣装を着て、おそ松さんの「おそ松くん」や「トト子ちゃん」などの仮装をし、太鼓の音とともに盆踊りを披露しました。そんな可愛らしい姿を見て来場者も思わず優しいまなざしに…。また、会場内には若い人たちが中心になって手作りのまぜご飯や鳥串、豚串、焼きそばなど汗をかきながら振る舞い、地域の交流を図りました。





子供から大人まで踊る人も見る人も楽しんだ美原仮装盆踊り



子供の部が終わった後、大人の部が始まりました。「トイストーリー」、「自由の女神」など手間暇かかった衣装と、アイディア溢れる仮装を披露されました。参加された皆さんには短い夏の思い出になったのではないのでしょうか。
 全ての踊りが終わると個人の部、団体の部の表彰が行われました。その後、皆で記念撮影をして終始賑やかなムードで幕を閉じました。



汗をかきながら焼き鳥、焼きそばなど若い人たちが中心となって屋台を支えました



雨の中、びしょぬれに
なつて担いだお神輿



「わっしょいー」のかけ声
とともに練り歩く

昨年とは違って
わって大雨の中、豊原開拓記念
祭が8月20日(土)開催されました。

床丹第二神社に保育園児、小中学生約50人以上が
集まり、例大祭と開拓記念祭の御祭儀をとりおこな
いました。神社から子供神輿を先頭に4基の神輿と
獅子舞が旧豊原小学校を目指して「わっしょいー」わ
っしょいー」と元気のいい掛け声とともに歩き、到着



雨にうたれながらも懸命に神輿を担ぐ子供たちとサポートするみなさん





地域あげての各グループによる合唱、踊りや生演奏、
 草原響太鼓などを披露し会場を魅了しました。



する頃にはみんなびしょぬれになっていましたが、最後まで神輿を担ぎ続けました。
 体育館に移動すると会場ではクレープや子供向けのおもちや売場、ジンギスカンなどが用意されていました。ジンギスカンをもりもり食べる子供たち、冷えた体を温めたところで、豊原ちびっ子太鼓や豊原手踊りグループによる踊りを披露。ひまわり会による合唱や地元の豊原バンド演奏など会場は大盛り上がり。メインイベント草原響太鼓が始まると迫力のある演奏に観客があつという間に魅了されました。最後はお待ちかねのビンゴ大会。大きな声で「ビンゴ!」と走って景品を取りに行く子供たち、満足そうな笑みを浮かべ豊原開拓記念祭は無事に終了しました。



勇壮な太鼓や踊り、歌を披露、
にぎやかな祭りを楽しむ



雨にも負けず元気な子供お神輿



馬に乗って楽しみました



お神輿担ぎの後は「子供乗馬体験コーナー」

あいにくの雨の中、8月20日(土)に美原社務所前にて美原権現祭が開催されました。

旧美原小学校体育館で、お神輿を担ぐ子供達はおそろいの法被とハチマキを姿にお着替え。昨年まではちびつ子神輿とお兄さんお姉さんのお神輿2つに分かれていましたが、残念ながら今年は1つとなってしまいました。

お神輿は船頭の笛の音に合わせて「わーっしょい！わーっしょい！！」と元気な掛け声を挙げながら、旧美原小学校からゴール地点の美原神社で奉納しました。お神輿担ぎが終わった後は、「子供乗馬体験コーナー」

おいしい焼肉に舌つづみをうちながら、地域の親睦を図りました





合宿で鍛えた太鼓の演奏を披露する美原童太鼓の皆さん

ステージでは勇壮な美原子童太鼓、美原踊り会による舞踊、外国人実習生によるダンスを披露しました



この日のために練習したV6「WAになっておどろう」



次は美原踊り会の息の合った舞踊の後、外国人実習生がこの日のために考えて練習したダンスや、自由参加のカラオケ大会の歌声が会場に響き渡りました。最後はお菓子など景品があたるビンゴ大会でなかなか最初のビンゴが出なかったものの当たった子供たちは皆んな満足な表情で美原権現祭が幕を閉じました。来年は天気に恵まれますように。

「へ。馬を目の前にし、いざ馬に乗ると「思ったより高い」と少し怖がっていましたが、大人達に手綱を引いてもらいゆつくりと乗馬を楽しみました。なかには「全部の馬に乗ったよー！」という子どももいました。大人は汗をかきながらの誘導係、大変お疲れ様でした。乗馬も終わりお昼頃となり、用意された炭火を囲んで焼肉がスタート。ステージ上では美原子童太鼓の演奏が始まり合宿で鍛錬した腕前をお母さん達と一緒に披露し力強い太鼓の音色に観客は引き込まれていました。



美原踊り会の曲に合わせて踊り

J A道東あさひ青年部とJ A中春別青年部2 J A合同企画

「味が濃くて美味しい！」と 好評だった別海町の乳製品



道の駅摩周温泉と野付ネイチャーセンターの2カ所です。8月12、13日の2日間にわたり、J A道東あさひ青年部とJ A中春別青年部2 J A合同企画で、各地域から訪れた観光客に対して別海町の乳製品をPRする「夏の牛乳大作戦」を行いました。



無料配布したのは「べっかいの牛乳屋さん」「べっかいのコーヒー牛乳屋さん」「べっかいのアイス屋さん」とミルクランドグッズ。道の駅摩周温泉での取り組みは今年が初めてということですが、2日間とも天候に恵まれお盆時期と被っているこ

ともあり、たくさんのお客様が訪れ、道の駅摩周温泉では30分ほどで全ての配布が終了しました。

乳製品を口にした来場者からは「味が濃くて美味しい！」「暑い中、苦労様です！」「なだたくさんの言葉をかけていただき、別海町の乳製品の美味しさをPRできました。アンケートを実施したと

ころ「いつものより美味しい！」「毎年続けてほしい」など嬉しい書き込みや、中には「メディアの活用が大事」などアドバイスもあり、来年に向けてもとても良い取り組みになりました。アンケートを実施していただいた中から抽選でアイスクリームセットをプレゼントいたしました。

交流会で友達・仲間づくりに一役買いました

青年部会、中春別営農サポート協議会研修生、中春別酪農ヘルパー利用組合職員との交流会

青年部の中でも30歳以下の若手で構成される青年部会（柿本竜矢部会長）と「サポート協議会研修生」へ

ルパー利用組合職員」との交流会を8月3日（水）開催し、部会員14人、サポート研修生2人、ヘルパー職員2人が



参加しました。

サポート研修生は出身地域が道外でバラバラのため、地域内に知り合いが少なく友達づくりの場を設けて欲しいとの声があり昨年開催し、今年ヘルパー職員も合わせて合同で交流会を行うこととなりました。

サポート研修生やヘルパー職員は利用者である組合員宅への訪問が主なため、その他の組合員とは顔を合わせる機会がなかなかありません。

普段なかなか顔を合わせる機会がない参加者同士でしたが、乾杯からサポート研修生とヘルパー職員とのガールズトークを皮切りに、いつしか部会員も交わり「休みの日は何して過ごしているの？」などプライベートな話にも花が咲き、普段は仕事に明け暮れる部員とサポート研修生、ヘルパー職員ですが、この時ばかりは日頃の仕事から解放され親睦を深めていました。

農村実習中を利用して酪農青年と交流



美味しい地元料理を囲んで会話が進みました



農林水産省農林水産技官の新小春（あらたこはる）農林水産技官が豊原地区・松井和孝牧場での1カ月間の農村研修期間を利用して、青年部（兼松真武部長）の役員との懇親会を8月8日（月）行いました。

青年部役員は昨年11月の農水省生産局、消費・安全局との意見交換会の際に、新さんとは顔を合わせていることもあり、すぐに打ち解けて地元のお刺身などの海産物を堪能してもらいながら業務内容の乳代補給金算定、最近の農業情勢の話題の他にも出身地の宮崎県との北海道の気候の違いについて、大学まで学んでいた養豚と実際に酪農の体験するまでのイメージとの差や、プライベートな話をしながらの懇親会となりました。

今後の乳価決定に有意義なものとなることを期待いたします。



酪農体験で得た知識を今後役立てたい

農林水産省農林水産技官・新小春氏松井和孝さん宅に1カ月体験実習

宮崎県出身・宮崎大学農学部を卒業された新さんは、「酪農データだけではイメージがわからないのもっと酪農現場を体験したい」と思ったのをきっかけに1カ月の酪農体験に応募されました。酪農の大変なことは大学では学んでいたのですが、実際に体験してみても搾乳した生乳がそのまま生産者に届くことを考えると、とても緊張すると教えてくれました。これからの業務で実践することはないので、「酪農家さんの苦労などを自分の知識としていかしていきたい」と、今後の意気込みを語ってくれました。



1カ月の体験を通して「未経験者にも関わらず、快く受け入れてくださり、普段体験できない貴重な経験をさせていただき、大変な職業ということを改めて痛感しました。松井さんを始め関係者の方々には感謝の気持ちでいっぱいです」と笑顔で話してくれた新さんでした。

女性部のページ 助け合い・支え合い・知恵を出し合い活動 女性部はこんなことをしています!



花の植え方にも一工夫

綺麗なガーデンに感動!!

園芸グループ視察研修

園芸グループ(中村及子グループ長)では7月28日(木)に標津町のオープンガーデンへ視察研修を行いました。早朝は土砂降りでしたが、出発する時間には雨もおさまり無事開催することが

できました。

今回は、茶志骨パイロットの伊藤一枝さんと相馬悦子さん宅にお邪魔してきました。どちらのガーデンも綺麗に整備されており、メンバーは咲いている花の種類や植え方などを考えながら美しい庭園を散策しました。伊藤さんと相馬さんが自宅から出てきてくれると、手入れの方法や今までの園芸の歴史など会話に花を咲かせ楽しい時間を過ごしました。



美しい庭園でパチリ

「腹いっぱい」で、秋の生産低下を防止しよう

今年も夏が終わろうとしています。今年は6月～7月と気温の低い時期が続きましたが、9月の残暑にはまだ注意が必要です。もう一度、飼料給与や暑熱対策の基本ポイントをおさらいして、腹いっぱい食べられる環境を整え、残暑による生産低下を予防しましょう。

いつも口の届く範囲に餌がある

まずは飼槽から粗飼料、TMRを切らさないようにしましょう。餌の掃き寄せは、牛の口が届く位置、食べやすい量を考えて行いましょう。



写真：飼槽には常に飼料を 最後の一口は食べやすく盛るように掃き寄せましょう

牛の口に入るものを汚さない

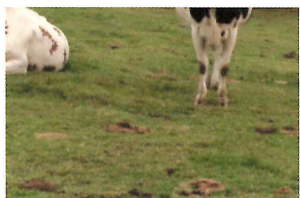
飼槽、水槽の汚れは牛の食欲を阻害します。暑さで弱った牛に忍び寄る伝染病を予防する観点からも、こまめな清掃を行いましょう。



写真：汚れた状態 残餌は取り除き、きれいな状態を保ちましょう

放牧の場合

特に牛の食い込みをよく観察しましょう。牧草の伸びが緩慢になるため、放牧地を広げたり、早めに牧区を移動させたりする必要があります。不足している場合は、牛舎内やパドックで十分に粗飼料を給与しましょう。

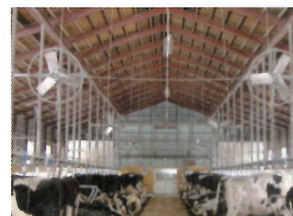


写真：牛の腹と草量を確認しましょう

暑熱対策

日中の気温はまだ牛には暑いと感じられます。換気扇や扇風機は換気のためだけでなく、暑熱対策として稼働させましょう。

また、太陽が低くなり西日が牛舎内に入ってきます。牛や飼料に西日が当たらないような工夫も効果的です。



写真：すだれによる西日対策・牛体に向けた扇風機

なごやかな雰囲気の中、 食事を楽しまました

中春別
年金友の会
お楽しみ会

中春別農協年金友の会(高橋昌晴会長)では、8月25日(木)にお楽しみ会を毎年お世話になっている中標津町の依橋マール工温泉にて、37人の参加のもと開催しました。

久しぶりに顔を合わせた人は健康のことや、孫の話



カラオケで参加者を魅了された寺澤昭一さん



挨拶を述べる高橋会長

会が始まるとおいしい料理に皆さん箸が進みました。

余興はカラオケとビンゴゲームを用意しました。カラオケでは日頃練習している歌声を披露していただき、会場を盛り上げていただきました。

ビンゴゲームは全員に景品が当たる方式にしました。最後までなかなかビンゴにならな

かった人も、「あと1つなのに出ないねえ」「あっ、それ出たん

じゃない！」など仲間に応援されながらビンゴになって景品を受け取り、皆さんから拍手を受けていました。

短い時間でしたが、参加された会員の皆様は楽しまれたと思います。秋にもお楽しみ会をやる予定でいますので、今回、都合が悪く参加できなかった方は、秋のお楽しみ会にお越しください。秋のお楽しみ会にお待ちしています。

8月12日(金)に別海町営ゲートボール場で、第24回根室管内農協交流ゲートボール大会が行われました。

当初は8月1日(月)に行う予定でしたが、あいにくの雨で延期となり、当日も朝方はポツポツと雨が降っていて開催されるか危ぶま



ましたが、日中に雨は止む判断のもと決行することになりました。

お盆期間であり、例年より参加は少なかったのですが、16チーム約90人の選手が参加されました。JA中春別は人数が足りなく、JA標津と合同チームで参加しました。

試合が進むにつれ日差しが出て、お昼頃からは暑い中での試合となりました。団体競技とあつて戦術の指示が飛び交うなど、1日中白熱した試合となりました。上位に入ることはできませんでしたが、怪我なく、体調崩さず、楽しいゲートボール大会となりました。参加者の皆様、暑い中大変お疲れさまでした。

大会結果

団体戦成績

優勝 連合Aチーム

(JA道東あさひ根室支所・JA標津)

準優勝 JA中標津

3位 JA道東あさひ

別海支所

暑い日差しの中、
白熱した試合となりました

第24回根室管内農協
交流ゲートボール大会



春別川をイカダ下りで楽しむ

この日はとても暑く黙っていても額から汗が流れてくるほどの猛暑日、8月7日(日)別海町自然を楽しむ会(佐々木茂成会長)の主催による春別川イカダ下りが開催されました。



川に飛び込み
気分は最高!



スタート前は川周辺のゴミ拾いから始まり、早くイカダに乗りたい子供たちがもくもくとゴミを拾いあつという間にキレイになりました。大人たちが各イカダを川に移動させ子供たちが次々イカダに乗り「沈んだらどうしよう」と不安そうな表情を浮かべるお母さんや楽しくて出発が待ち遠しい子供もいました。スタートの合図で順番にイカダが動き始め、子供たちの気分は最高潮! 乗っているだけでは物足りなくなり川が浅瀬のところでは押し合いを始め、水に落とし落とされ「冷たいー! やつたなー!」と暑



さを忘れて楽しみました。たくさんはしゃいだ後はゴール地点の広場で焼肉を堪能し、美原子童太鼓やフラダンスを楽しみました。イカダを引っ張り続けたお父さん、お母さんたちの汗が輝いていました、みなさんお疲れさまでした。

今日は待ちに待った豊原へきち保育園の縁日ごっこ夕涼み会。7月29日(金)この日は2人の年長さんのお誕生日。準備された会場にわくわくしながら園児たちが移動し、主役が会場に現れると大きな拍手で迎ええました。誕生日席につくと誕生日カードとみんなで歌のプレゼントをしました。小



学校に行ったら何を頑張りたいですか？」と質問されると「国語です」「英語です」とすぐに答えることができました。日頃から絵に書いて発表、質疑応答の練習をしているので、その成果が現れていて先生たちも驚くほどでした。
夜になり花火の時間が近づくと雲行きがややしくな



り、打ち上げが危ぶまれましたが、園児たちの願いが空に届いたのか、少しずつ天気が回復していき花火大会が開催されました。「お母さん、キレイだね」と間近で見る花火に興奮し、はしゃぐ園児たち。キレイな花火が見られて園児たちは大満足に夕涼み会を終えました。

誕生日会にわくわく、 花火に興奮！ 豊原へきち保育園 縁日ごっこ 夕涼み会



第32回 2歳クラス ホルスタイン

写真コンテスト結果発表

中春別乳牛改良同志会(竹田潤会長)主催で行いました第32回写真コンテスト予想投票は、多数の応募がありました。序列付けを一般社団法人ジェネティクス北海道道東事業所業務課主任木本洋一様へお願いし、

正解は、C→B→E→F→A→D、ベストアダーはCとなりました。

見事全問正解したのは浅野美咲さん1人でした。正解率の高かった方を抽選した結果、佐藤拓也さん、能登華さん、佐々木舞子さん、長谷川翼さんに賞品を贈呈いたしますのでJA中春別畜産課畜産指導係までおこし下さい。

講評

このたびは中春別乳牛改良同志会のジャッジングのパネラーとしてご依頼をいただき、大変プレッシャーを感じております。若輩者の私ではございますが、一所懸命序列を決めさせていただきますので講評させていただきます。

序列はC-B-E-F-A-Dとさせていただきます。

2歳クラスということでタイプの違う中にも優れた乳用性、また乳房を持った牛が揃っておりました。トップにしましたC号牛ですが6頭の中で最も体のバランスが良く、骨格構造の優れた牛であったと判断しております。

2番目にしましたB号牛との比較ですが、C号牛の方が首の長さ薄さ、き甲部の鮮明さ、体の長さという点におきまして、また乳房におきましても後乳房の高さという点におきまして優れておりましたのでC号牛をトップ並びにベストアダーにさせていただきます。しかしながら、B号牛の肋の開帳、後肋の長さ、方向におきましてはC号牛よりも優れたものをもっていることは高く評価しております。C号牛、B号牛はタイプは違いますが接近した差であったと思います。

2番目のB号牛と3番目のE号牛の比較ですが、B号牛の方が肋の開帳、肋の長さ、尻の構造、特に寛の位置におきまして優れておりましたのでB号牛を2番目といたします。しかしながらE号牛の前乳房の付着の強さ、スムーズさにおきましては高く評価しております。

3番目のE号牛と4番目のF号牛の比較ですが、E号牛の方が首から肩への移行のスムーズさ、後肢における飛節の角度、乳房全体のパワーにおきまして優れておりましたのでE号牛を3番目といたします。

4番目にしましたF号牛と5番目にしましたA号牛の比較ですが、F号牛の方が胸の強さ、前乳房付着のスムーズさ、飛節の鮮明さにおいて優れておりましたのでF号牛を4番目とさせていただきます。

5番目のA号牛と6番目のD号牛の比較ですが、A号牛の方が体の長さ、背線の強さという点におきまして優れておりましたのでA号牛を5番目とさせていただきます。しかしながらD号牛の後乳房の付着の高さ、乳房底面の水平さにおきましては高く評価いたします。

6頭すべてが2歳級らしい若さをもった牛であったと判断しております。産次を重ね充実した体になったこの6頭にまた会えることを楽しみにしております。

最後に、今回はジャッジングのパネラーとして選んでいただきましてありがとうございました。側面のみで牛の序列を付ける難しさを痛感いたしました。今回の経験を糧に側面からでも多くのことを見抜けるよう勉強したいと思います。文章力の乏しい私の講評で解りづらい点も多いかと思いますがご容赦いただきたく思います。この度はありがとうございました。

1位C



2位B



3位E



4位F



5位A



6位D



●【経営科】東北海道技術競技大会で大活躍!全国大会へ出場権獲得!!!

8月10日(水)、北海道学校農業クラブ連盟第46回技術競技大会が美幌高校を当番校として行われ、本校から2種目に13人の生徒が出場しました。



大会当日の様様

作物名や農機具名などを答える農業鑑定競技(畜産コース)には9人が出場し、夏休み中の練習の成果を発揮し、最優秀賞、優秀賞と2人が入賞いたしました。最優秀賞の堀君は昨年引き続き2連覇を達成しました。家畜審査競技には4人が出場し、最優秀賞と優秀賞と表彰台をほぼ独占するとともに、念願の団体優勝も果たしました。学習の会場として別



大会に参加した生徒

海町酪農研修牧場様、伊藤牧場様には大変お世話になりました。誌面をお借りしてお礼申し上げます。

酪農経営科が開設されて今年で10年を迎えます。今まで鑑定競技で最優秀賞4人、家畜審査競技では、4年連続の最優秀賞受賞と日頃から地域の皆様のご支援を受け学習している成果は確実に形となってあらわれていることを実感しております。今後ともかわらぬご支援をお願いいたします。

【東北海道技術競技大会入賞者名】
農業鑑定競技(畜産コース)

最優秀賞 堀 有樹(3年)(2年連続)

優秀賞4席 佐藤 美稀(3年)

家畜審査競技(乳牛の部)

最優秀賞 角田 聡太(1年)

優秀賞2席 今野 永和(3年)

優秀賞3席 平野 俊弥(1年)

優秀賞4席 上神 美幸(2年)

団体戦 最優秀賞

●【経営科】根室共進会参加に向けて取り組んでいます。

酪農経営科では、今まで酪農研修牧場様より乳牛をお借りして、オータムショーなどに参加し、地域の皆様から乳牛の飼養管理などについて勉強させていただきました。今年度からはいよいよ、根室管内共進会、ホルスタインナショナルショー参加に向けて取り組みを始めました。この詳細は次号にてお伝えいたします。

●【専攻科】指導農業士現地研修会に参加!

7月26日(火)に根室管内指導農業士会主催の現地研修会が標津町で行われ、専攻科学生・教職員合わせて11人が参加しました。実際に指導農業士の農場の取り組み内容や視察のあと、昼食を交えた交流会も行われました。標津町茶志骨の大西牧場では、繁殖や牛舎配置について説明していただきました。



大西牧場視察



昼食交流会

熊谷牧場では、飼料用トウモロコシに力を入れており、土づくりと草地の植生改善について説明していただきました。午後からは標津町のサーモンパークにて交流会が行われ、参加学生は「指導農業士や関係機関の方々との親睦を深め、とても充実した研修でした」と感想を述べていました。

●【専攻科】北矢ケレス友の会圃場検討会

8月3日(水)の圃場検討会に学生8人が参加しました。この圃場検討会は、専攻科後援会会長である石田さんや会員の農家さんが取り組んでいる草地を見学し、



圃場検討会の様子

牧草の生育等を観察する検討会です。最初に福本さんのチモシーとペレニアルライグラスの混播草地やケレスを8年維持している草地を。加藤さんの圃場では、多草種混播草地の状況に応じて変化する植生を。石田さんの圃場では新品種のフェストロリウム試験栽培の見学・検討学習をさせていただきました。



生乳汚染事故を無くそう！

- **抗生物質混入事故**..... JA中春別発生件数 **3**件 管内合計では**6**件です。
- **生菌による汚染事故**..... JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- **異物混入(小動物)、加水、血乳による汚染事故**... JA中春別発生件数 0件 管内合計では**2**件です。
- **異臭、異常風味による汚染事故**..... JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

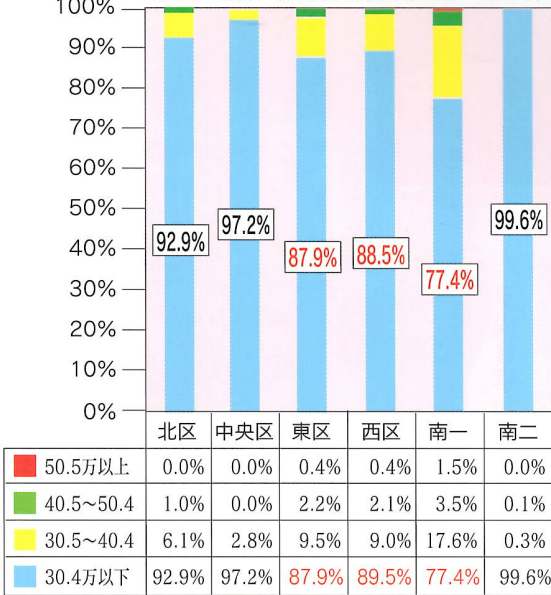
(うし)

(うち)

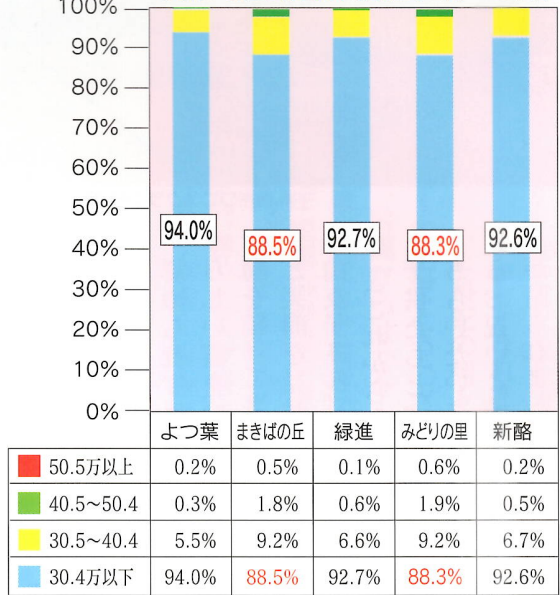
**乳牛の健康が牛乳の安全！
消費者の安全が私達酪農家の自信！**

良質生乳生産推進委員からの標語

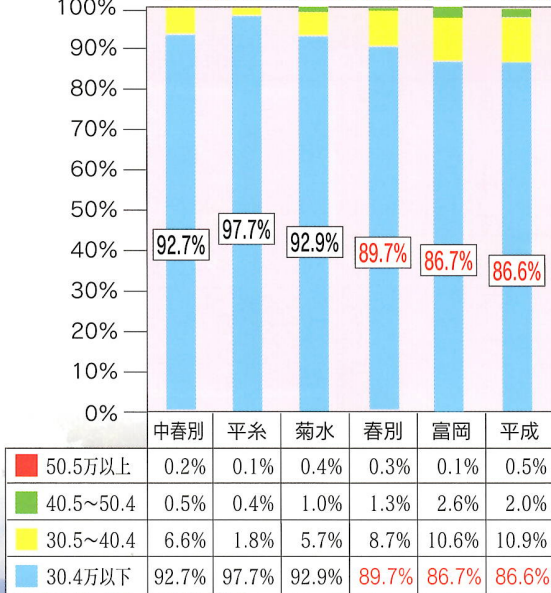
豊原地区毎日体細胞(4月～8月)



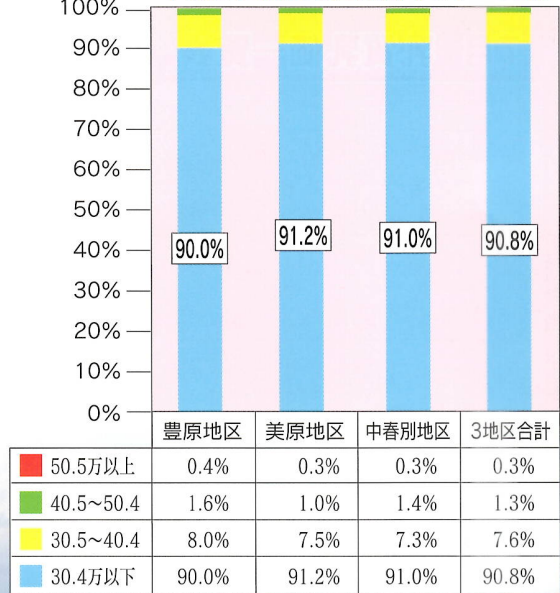
美原地区毎日体細胞(4月～8月)



中春別地区毎日体細胞(4月～8月)



平成28年度地区集計(4月～8月)



長年の活動と奉仕が認められ、

札幌キワニスクラブから 「青少年教育賞を受賞」

世界の子供たちに奉仕するため活動しているボランティア団体「キワニスクラブ」。設立20周年を記念し、美原

児童太鼓保存会は8月23日 京王プラザホテル札幌にて 青少年教育賞を受賞しました。



札幌キワニスクラブ田原会長から表彰状を受け取る畠山友子さん

平成3年から活動が始まり今年で25年目を迎え、地域の行事や老人施設などへ積極的にボランティア活動を続けてきました。「忙しい中大変でしたが積み上げてきた活動が認められ、こんなに素晴らしい賞をいただき、活動を続けてきて良かった」と笑顔を見せてくれた畠山友子さん。

「これからも是非、長く子供たちと一緒に続けてもらいたい」と教育長からお祝いと励ましの言葉が贈られました。



8月29日に別海町役場を訪問し眞籠教育長へ青少年教育賞の報告をしました

7月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

7月分乳代支払単価

			単価	算出基礎	支乳	払	前	年	差	項目	単価(円)/(kg) %	
					乳	乳	期					
乳脂肪分			911.110		35.07	34.45	0.62	乳脂肪分①			35円07銭	
無脂乳固形分			576.031		50.17	49.61	0.56	無脂乳固形分②			50円17銭	
補給金			4.4350		4.44	4.56	-0.12	補給金③			4円44銭	
計画チーズ奨励金			1.6658		1.67	1.87	-0.20	チーズ奨励金④			1円67銭	
乳質単価	生菌数	ランク1	2	326,237,142.9kg	3.68	3.66	0.02	脂肪率			全道	3.85%
		ランク2	0	7,232,373.7kg				農協	3.92%			
		ランク3	-3	208,821.5kg				無脂固形分率			全道	8.85%
	体細胞数	ランク1	2	279,828,103.6kg				農協	8.71%			
		ランク2	1	28,486,434.4kg				成分乳価			全道	91円35銭
		ランク3	-2	5,285,645.1kg				①+②+③+④=⑤	農協	90円17銭		
合計					95.03	94.15	0.88	乳質乳価⑥			全道	3円68銭
								乳代合計			全道	95円03銭
								⑤+⑥			農協	93円87銭
								差異				-1円16銭

議案

1. リース契約について
2. 平成28年度大家畜特別支援資金貸付に係る条件緩和について
3. 北海道農業士の推薦について
4. 平成28年度営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
5. 平成28年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る資金の借入・貸付について
6. 中山間事業に係る資金の貸付について

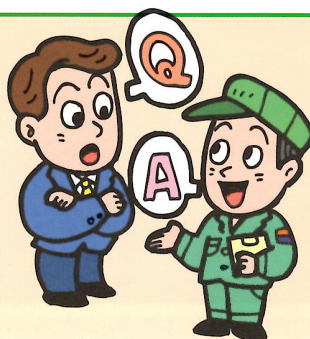
報告事項

1. 組合員の加入について
2. 組合員の脱退について
3. 平成28年度6月末定期監査報告書について
4. (一社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告について
5. JA全国監査機構一般監査の終了について
6. 個人情報内部審査報告について
7. 第18回「宵の市」の終了について
8. 全酪連回転出資から出資金の振向けについて
9. 平成28年度釧路地区・根室管内農協監事協議会道外視察研修について
10. 平成28年度職員視察研修について
11. JAバンクサマーキャンペーン「みんなでおいしい北海道ドローン貯夏のキャンペーン」の実績について
12. 平成28年度9月末棚卸実査日程について
13. 平成28年度7月末営農生産関連実績について
14. ホクレン冬期子牛飼養環境向上支援事業の実施について
15. 搾乳舎等酪農研修施設建設工事に係る入札結果について
16. 生乳抗菌性物質汚染事故に対する生乳補償互助会の支払について

協議事項

1. 平成28年度役員研修について
2. 共和育成牧場に係る会社名称の公募について

牛舎作業にたずさわ
るご家族が不在とな
り、個人ヘルパーや従
業員の方々と一緒にヘ
ルパー職員とが業務に
あたる場合には、引き
継ぎの際にあらかじめ
お知らせ下さいますよ
うお願いいたします。



ヘルパー利用組合からのお知らせ

**ヘルパーご利用時の
留意点について**

組合員の 広 場



作品名「秋の詩」by 上田 賢二



作品名「秋」by 高田 満江

今年初の組合員の広場は「和紙絵香彩会」の作品を掲載いたしました。
組合員の広場では習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集
しております。管農振興課・丸山までお気軽にご連絡ください。